

# 事業報告書



大阪の国際競争力の強化を図り、大阪の国際化に寄与するため、平成 29 年度は「グローバル人材の育成」「外国人の受入促進・活動環境の整備」「国際交流情報の収集及び発信」を財団事業の 3 本柱とし、国際理解教育の促進として OFIX 外国人サポーターの育成・派遣や、大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営・活用、メールマガジン「OFIX ニュース」の配信など、各種事業を展開した。

また、グローバル化が進展する中、大阪府国際化戦略の具体化を図る「大阪の国際化戦略アクションプログラム」を推進する事業を、「大阪府国際化戦略実行委員会」において実施した。

実行委員会事業では、グローバル人材育成のための事業として、「グローバル体験プログラム」「おおさかグローバル塾」や外国人の受入促進のための事業として、「海外での留学プロモーション」などを実施した。

財団の財政状況については、低金利の影響を受け、財産運用収入が引き続き厳しい状況にあるが、資金運用においては安全性に配慮しながら、財源確保に努めた。

支出面では管理費の圧縮、事業の効率化など健全経営に努めながら、事業計画・収支予算に基づき、以下のとおり業務を実施した。

## 1 財源の確保

### (1) 事業の効率的な実施

資産の運用については、資産運用基準により基本財産の安全性を確保し、効果的な運用に努めるとともに、補助金、委託金等外部資金の確保、既存事業の見直しや工夫を凝らすことにより、効果的・効率的な事業運営に努めた。

### (2) 賛助会費の確保

財団事業への参画と協力を得るため、賛助会員の募集を行い、会費の確保を図った。

[平成 29 年度実績]

#### ○財団賛助会員

法人会員 (1口 10万円)	9社	11口
----------------	----	-----

個人会員 (1口 3千円)	27名	34口
---------------	-----	-----

#### ○安藤事業賛助会員

法人会員 (1口 10万円)	29社	36口
----------------	-----	-----

個人会員 (1口 3千円)	2名	2口
---------------	----	----

## 2 事業の実施

平成 29 年度事業計画に基づき、以下の事業を実施した。

### 1 グローバル人材の育成

- (1) おおさかグローバル塾等／実行委員会事業
- (2) 国際理解教育の促進
- (3) 海外研修生受入事業

### 2 外国人の受入促進・活動環境の整備

- (1) 留学生プロモーション等の推進／実行委員会事業
- (2) 留学生の活動促進事業
- (3) 外国人相談の充実等

### 3 国際交流情報の収集及び発信

- (1) 民間国際交流団体の活動促進
- (2) OFIX からの情報発信

各事業の概要は次のとおりです。

## (事業概要)

### 1 グローバル人材の育成

#### (1) おおさかグローバル塾等/実行委員会事業

##### ① グローバル体験プログラム

英会話の実践力を身につけるため、府内高校生等を対象に、模擬施設を活用し、ホテルフロント、空港カウンター、キャンパス、ホームステイ先等を想定した実践型の海外体験学習を実施した。

・参加者：76校 1,615名

##### ② おおさかグローバル塾

###### 【おおさかグローバル塾 Plus】 4月～12月

府内高校生2・3年生を対象に4月から12月まで、短期留学準備講座 ⇒ 短期留学 ⇒ 長期留学準備講座の一連のカリキュラムにより、海外進学・留学に向けたサポートを行った。

・参加者：応募者数82名(43校) ⇒ 32名選考(24校)

###### ○短期留学準備講座(4月～7月)

英語による1日3時間(週1回)の講座を実施した。

- ・日本や世界の状況(歴史・文化・時事問題・産業・大阪紹介等)
- ・外国人とのコミュニケーションのとり方、効果的な自己PR等
- ・ディスカッション・プレゼンテーション講習等

###### ○短期留学(平成29年7月26日(水)～平成29年8月8日(火) 14日間)

- ・ロンドン大学(University of London)、オックスフォード大学(Oxford University)、リーズ大学(University of Leeds)での講義
- 講義内容：文学、英語学習、ビジネス、歴史・社会、環境、デザイン等

###### ○長期留学準備講座(9月～12月)

英語による1日3時間(月2回程度)の講座を実施した。

- ・留学のしくみ・ノウハウ、大学・講座選択、大学出願、ビザ取得方法、IELTS試験対策、面接対策、プレゼンテーション講習等

###### 【豪州留学コース】(平成28年11月～平成29年7月)

平成28年度(11月から3月)に引き続き、府内高校1年生を対象に海外留学に向けたサポートを行った。平成29年度は7月まで、長期留学準備講座を実施した。

・参加者：<豪州留学コース> 応募者数52名(31校) ⇒ 20名選考(15校)

○短期留学準備講座（平成 28 年 11 月～平成 29 年 2 月）

英語による 1 日 3 時間（週 1 回）の講座を実施した。

- ・日本や世界の状況（歴史・文化・時事問題・産業・大阪紹介等）
- ・外国人とのコミュニケーションのとり方、効果的な自己 PR 等
- ・ディスカッション・プレゼンテーション講習等

○短期留学（平成 29 年 3 月 12 日（日）～平成 29 年 3 月 24 日（金） 13 日間）

- ・ケドロン州立高校（Kedron State High School）での授業、クイーンズランド大学（The University of Queensland）、クイーンズランド工科大学（Queensland University of Technology）、オーストラリアカトリック大学（Australian Catholic University）での講義  
講義内容：オーストラリアの文化・芸術・科学、リーダーシップ、環境、デザイン産業
- ・環境学習センター（Currumbin Community Farm Campus）での学習とアクティビティ
- ・ホームステイ

○長期留学準備講座（平成 29 年 4 月～7 月）

英語による 1 日 3 時間（月 3 回程度）の講座を実施した。

- ・短期留学のまとめ、留学のノウハウ、大学出願、プレゼンテーション講習、TOEFL iBT 試験対策等

③ おおさかグローバル奨学金

世界で活躍するグローバル人材の育成を目的として、海外進学費用の助成対象者を決定した。

- ・対象者：府内の高校・高専・専修学校を卒業した者または卒業見込みの者で、学位取得を目的として海外大学へ進学する者
- ・対象経費：進学先大学の授業料・渡航費・海外保険費用等（1 人 50 万円上限）
- ・応募者数：32 名 ⇒ 交付決定者 20 名

④ 海外研修引率助成金

海外研修引率費用の助成対象校を決定した。

- ・対象校：府内の高校・高専・専修学校高等課程
- ・対象経費：新規又は増員により 10 名以上の海外研修を行う場合、研修生 10 名あたり 1 名の引率者の渡航費・海外保険費用（引率者 1 人 30 万円上限）
- ・応募校数：14 校（23 口） ⇒ 交付決定校 9 校（16 口）

(2) 国際理解教育の促進

① 国際理解教育の促進

府内学校の児童・生徒が外国に関心を持ち、様々な国についての理解を促進することをめざし留学生等の外国人を府内学校等で行う国際理解教育授業の講師として派遣した。また、OFIX 国際理解教育外国人サポーター育成のための研修を実施した。OFIX 国際理解教育外国人サポーターの育成・派遣については、(公財)大遊協国際交流・援助・研究協会と共同で実施した。

○OFIX 国際理解教育外国人サポーター等の派遣実績 : 35 校 (延べ 63 校)  
対象児童・生徒数 5,858 名

○OFIX 国際理解教育外国人サポーター育成のための研修

- ・日 時 : 平成 29 年 6 月 17 日 (土)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・講 義 : 「効果的なプレゼンテーションの手法について」  
講師 JICA 関西 国際協力推進員 家谷 紀子 氏
- ・参加者 : 外国人サポーター 7 名

### (3) 海外研修生受入事業

#### ① 大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業の実施

大阪府出身の建築家・安藤忠雄氏をはじめ、当事業の趣旨に賛同された方々からの寄附金を活用し、建築・芸術を専門とするアジア諸国の若者を大阪に招き、日本の建築や芸術等を実地で学ぶ機会を提供した。また、海外からの研修生と日本の大学生が交流する機会を提供することで、国際理解の促進を図った。

- ・応募者数 : 47 名 (11 か国)
- ・研 修 生 : 8 名 (7 か国)  
(インドネシア、中国、インド、ベトナム、フィリピン、タイ、バングラデシュ)
- ・研修期間 : 平成 29 年 9 月 22 日 (金) ~ 10 月 19 日 (木) 28 日間
- ・受入企業 : (株)大林組・(株)錢高組・(株)竹中工務店・大和ハウス工業(株)
- ・研修内容 : 受入企業における建築現場の見学や設計部門での実習  
安藤忠雄氏設計による建築物の視察や京都スタディツアー  
大阪府による都市計画や法令等に関する講義や視察等  
ホームステイ (OFIX ホストファミリー)
- ・交流事業 : 研修生と近畿大学生との交流
  - ・テーマ「グローバル・マイクロ・パブリックスペース」  
建築学部大学院生及び文芸学部大学生と「近大国際交流ストリート・ブック・フェスティバル」の開催を仮定し、東大阪キャンパス周辺での国際交流を促す最小建築の設計に関する提案を、英語でのプレゼンテーション、フィールドワークをとおして行った。

#### ② エセック・ビジネススクール学生来阪研修支援事業への参画

大阪府の友好交流都市であるフランス・ヴァルドワーズ州のエセック・ビジネススクール学生 (11 名) の日本での企業研修にあたり、主に (公財) 枚方市文化国際財団が実施する日本文化等に対する理解や日本の大学生との交流機会の提供に、本事業の実行委員会の一員として参画した。

- ・研修期間 : 平成 29 年 7 月 1 日 (土) ~ 7 月 14 日 (金) 14 日間
- ・研修内容 : 日本文化講座、日本語教室、大阪歴史博物館見学、東大阪のモノづくり企業見学等

## 2 外国人の受入促進・活動環境の整備

### (1) 留学プロモーション等の推進／実行委員会事業

#### ① 大阪の情報・魅力発信事業

外国や府内の外国人向けの多言語（日・英・中・韓）のポータルサイト「おおさかグローバル・ウェブサイト」において、大阪のビジネス、観光、留学、生活、行政、緊急防災などの情報を一元化し、ワンストップでの大阪の魅力・情報を発信した。

・年間アクセス件数：74,980件

#### ② 海外での留学プロモーション

##### ○マレーシアでの留学プロモーション

大阪府内の教育機関と連携してマレーシアで留学プロモーションを実施した。

国際教育展「FACON Education Fair」のジャパンパビリオン（JASSO 主催）にブースを出展するとともに大阪留学セミナーを実施し、現地学生に留学先としての大阪や府内教育機関の魅力を広く発信した。

##### 【 FACON Education Fair ジャパンパビリオンへのブース出展 】

・日 時：平成 29 年 12 月 2 日（土）・3 日（日）

・会 場：クアラルンプールコンベンションセンター（Kuala Lumpur Convention Centre）

・来場者：ジャパンパビリオン来場者数：3,043 名

ブースでの個別相談対応件数：186 件

※ 大阪府立大学、関西大学と連携して実施

・内 容：・ジャパンパビリオン来場者への「STUDY IN OSAKA」を活用した大阪留学情報発信（配布数 100 冊）

・ブース内での大阪留学に関する質疑応答

・会場内のセミナールームを活用した大阪留学情報プレゼンテーション

##### ○大阪留学プロモーションフォローアップ（ベトナム）事業

ベトナムにおいて過去 2 回実施した留学プロモーションの取り組みを活かし、ホーチミン市に設置した留学相談窓口やベトナム語のウェブサイト等を通じて、引き続きベトナムで大阪の留学情報を継続的に発信することにより、現地の問い合わせや大阪留学のニーズに応え、大阪留学の呼び込みを図った。

##### ○大阪留学プロモーションフォローアップ（インドネシア）事業

インドネシアにおいて過去 3 回実施した留学プロモーションの取り組みを活かし、引き続き、インドネシアで大阪留学情報を継続的に発信し、現地の問い合わせや大阪留学のニーズに応え、大阪留学に結びつけられるようジャカルタにおいて留学相談窓口を運営するとともに、インドネシア語のウェブサイトにより大阪留学の魅力を発信した。



### ③ 留学生就職支援事業

日本企業で働きたい留学生と海外展開をめざす府内企業をマッチングさせ、留学生の日本企業への円滑な就労及び府内企業のグローバル展開を促進するための取り組みを行った。

#### ○企業向け留学生採用啓発セミナー

- ・対象：外国人留学生採用に関心のある府内企業
- ・内容：① プレゼンテーション  
講師・外国人留学生を採用した企業  
・日本企業に就職した元留学生  
・留学生が在籍する大学等
- ② 講師陣と企業との交流会
- ・日時：平成29年9月6日（水）
- ・場所：クリエイション・コア東大阪<東大阪市荒本>
- ・実施主体：実行委員会、MOBIO
- ・参加者：18名

#### ○企業見学会

- ・対象：府内在住/在学の外国人留学生
- ・時期：①平成29年9月20日（水） 見学先：株式会社クボタ 堺製造所  
②平成29年12月6日（水） 見学先：明星金属工業株式会社(大東市)  
株式会社ヤマナカコーキン(東大阪市)
- ・実施主体：実行委員会、大阪商工会議所（第2回は協力）、CARES-Osaka
- ・参加者：①23名 ②9名

#### ○企業と留学生との交流会

- ・対象：府内在住/在学の外国人留学生・府内企業
- ・時期：平成29年9月20日（水）
- ・実施主体：実行委員会、大阪商工会議所、CARES-Osaka
- ・参加者：留学生24名、企業38社47名

## (2) 留学生の活動促進事業

### ① 大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営

海外から大阪への留学の促進を図るため、大阪府堺留学生会館オリオン寮（85室）を運営した。安定的な稼働状況（平均入居率82.5%）を維持するとともに、今後の建物の維持管理、あり方検討を進めるために、改修調査診断を行った。

### ② 大阪府堺留学生会館オリオン寮活用事業

（一財）大阪労働協会が実施する留学生対象合同企業説明会において、府内企業への留学生の就職を促進するため留学生のキャリアカウンセリングを実施した。また、留学生等を対象とした総合防災訓練を実施したほか、年2回の地域交流会と寮生間交流会を実施した。

(ア) 留学生のキャリアカウンセリング

- ・日 時 : 平成 30 年 3 月 13 日 (火)
- ・場 所 : ハービスホール
- ・カウンセリング参加者 : 留学生 11 名

(イ) 留学生等のための総合防災訓練

- ・日 時 : 平成 29 年 7 月 8 日 (土)
- ・場 所 : 大阪府堺留学生会館オリオン寮
- ・参加者 : 48 名 (留学生 13 名 ・ 通訳ボランティア等 35 名)

(ウ) 地域交流会

- ・日 時 : 平成 29 年 5 月 20 日 (土) ・ 12 月 9 日 (土)
- ・場 所 : 大阪府堺留学生会館オリオン寮
- ・参加者 : 122 名 (オリオン寮生 ・ 地元自治会等)

(エ) 寮生間交流会

- ・日 時 : 平成 29 年 9 月 10 日 (日)
- ・場 所 : 大阪府堺留学生会館オリオン寮
- ・参加者 : オリオン寮生 15 名

③ 留学生への特別入場証の発行

大阪の歴史や文化を広く世界に発信するとともに、留学生の日本文化理解促進のため、関係機関の協力により、(公財)大阪国際交流センター及び(公財)大遊協国際交流・援助・研究協会と共同で、在阪留学生を対象に美術館・博物館等の文化施設へ無料で入館できる特別入場証を発行した。

- ・配 付 対 象 者 : 府内の大学、短大、専修学校等の留学生
- ・入 場 証 配 付 数 : 22,033 部 (117 校)
- ・参加文化施設数 : 39 施設

**(3) 外国人相談の充実等**

① 大阪府外国人情報コーナーの運営

府内に在住する外国人及び様々な場面で外国人と接する府民に対し、8か国語での相談対応や情報提供を行うとともに、外国人の行政ニーズの的確な把握に努めた。

- ・対応言語 : 英語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語  
フィリピン語
- ・相談方法 : 電話、来所、メール、文書
- ・相談件数 : 1,429 件

## ② 府内市町村等の外国人相談の強化

大阪府外国人向け行政情報提供窓口相談員ネットワーク会議を開催した。

### <第1回>

- ・日 時 : 平成 29 年 9 月 22 日 (金)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・講 義 : 「年金制度改正と外国人住民について」  
講師: 社会保険労務士 柳田 治美氏
- ・ワークショップ: 「相談時の話し方について」  
ファシリテーター: (公財) 大阪府国際交流財団職員
- ・出席者 : 15 名

### <第2回>

- ・日 時 : 平成 30 年 3 月 6 日 (火)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・講 義 : 「外国人の雇用と支援の状況について」  
講 師 : 大阪外国人雇用サービスセンター 室長 濱田 充哲氏
- ・プレゼンテーション: 「オーストラリアの多文化社会」  
発表者: (公財) 大阪府国際交流財団職員
- ・出席者 : 18 名

### ○地域等における外国人向けモデル相談会

府内の自治体や国際交流協会と共催・協力して、各地域のニーズにあった相談会を実施し、相談員及び語学ボランティア等を派遣した。

#### 「外国人のための一日相談サービス」

- ・日 時 : 平成 29 年 6 月 11 日 (日)
- ・場 所 : 和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」
- ・共 催 : 和泉市、和泉市国際交流協会
- ・相談内容 : 法律、在留資格、労働、仕事、年金等
- ・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語
- ・相談者数 : 13 名
- ・相談件数 : 18 件

#### 「外国人のための相談サービス」

- ・日 時 : 平成 29 年 6 月 27 日 (火)
- ・場 所 : (特活) 泉佐野地球交流協会
- ・共 催 : (特活) 泉佐野地球交流協会
- ・相談内容 : 在留資格、労働、医療、福祉、生活
- ・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語
- ・相談者数 : 3 名
- ・相談件数 : 3 件

「市民総合相談（外国人相談）」

- ・日 時 : 平成 29 年 10 月 19 日（木）
- ・場 所 : 高石市役所
- ・共 催 : 高石市
- ・相談内容 : 在留資格、労働、医療、生活等
- ・対応言語 : 英語、中国語
- ・相談者数 : 0 名
- ・相談件数 : 0 件

「外国人のための無料相談サービス」

- ・日 時 : 平成 29 年 10 月 31 日（火）
- ・場 所 : 堺市立国際交流プラザ
- ・共 催 : 堺市
- ・相談内容 : 法律、税金、年金、在留資格、教育、労働、子育て、健康、生活一般
- ・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、
- ・相談者数 : 9 名
- ・相談件数 : 9 件

「外国人のための相談会」

- ・日 時 : 平成 29 年 11 月 10 日（金）
- ・場 所 : 四條畷市市民総合センター
- ・共 催 : 四條畷市
- ・相談内容 : 在留資格、国民健康保険、年金、労働、人権、教育、生活一般
- ・対応言語 : 英語、中国語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、スペイン語
- ・相談者数 : 4 名
- ・相談件数 : 6 件

「外国人のための無料相談会」

- ・日 時 : 平成 29 年 11 月 22 日（水）
- ・場 所 : 藤井寺市立市民総合会館 パープルホール
- ・共 催 : 藤井寺市
- ・相談内容 : 在留資格、法律、教育、生活一般
- ・対応言語 : ベトナム語、中国語、英語、フィリピン語
- ・相談者数 : 6 名
- ・相談件数 : 8 件

「外国人のための一日相談会」

- ・日 時 : 平成 30 年 2 月 25 日（日）
- ・場 所 : 高槻市役所総合センター
- ・共 催 : 高槻市都市交流協会
- ・相談内容 : 在留資格、労働問題、結婚・離婚、契約をめぐるトラブル等
- ・対応言語 : 英語、中国語、ベトナム語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語
- ・相談者数 : 10 名
- ・相談件数 : 13 件

「外国人のための無料相談会 in 大東」

- ・日 時 : 平成 30 年 3 月 11 日 (日)
- ・場 所 : 大東市立生涯学習センター「アクロス」
- ・共 催 : 大東市
- ・相談内容 : 在留資格、国民健康保険、国民年金、税金、労働条件、就労、生活一般等
- ・対応言語 : 英語、中国語、ベトナム語
- ・相談者数 : 7 名
- ・相談件数 : 9 件

「外国人のための無料相談会」

- ・日 時 : 平成 30 年 3 月 19 日 (月)
- ・場 所 : 阪南市役所
- ・共 催 : 阪南市
- ・相談内容 : 在留資格、法律、生活一般等
- ・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ベトナム語
- ・相談者数 : 6 名
- ・相談件数 : 7 件

「国際交流フェスタ AsiaWeek」

- ・日 時 : 平成 29 年 10 月 22 日 (日)
- ・場 所 : 立命館大学大阪いばらきキャンパス (OIC)
- ・対応言語 : 日本語、英語
- ・相談者数 : 0 名
- ・相談件数 : 0 件

③ 一日インフォメーションサービス事業

外国人と地域住民の共生に資するために、主に外国人を対象とした一日インフォメーションサービス事業を大阪法務局、大阪府、大阪市、大阪弁護士会等、各種関係機関と連携して実施した。

- ・日 時 : 平成 29 年 7 月 9 日 (日)
- ・場 所 : 大阪国際交流センター
- ・主 催 : 一日インフォメーションサービス実行委員会  
(「外国人の住みやすい大阪」を考える関係機関等連絡会議)
- ・構成団体 : 大阪法務局、大阪入国管理局、大阪労働局、日本年金機構大手前年金事務所、全国健康保険協会大阪支部、大阪府、大阪市、大阪弁護士会、大阪府医師会、大阪府歯科医師会、大阪府薬剤師会、近畿税理士会、大阪府行政書士会、大阪商工会議所、大阪府社会保険労務士会、日本学生支援機構大阪日本語教育センター、大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館、関西国際交流団体協議会、大阪府国際交流財団、大阪国際交流センター ほか
- ・事務局 : (公財) 大阪国際交流センター
- ・相談件数 : 128 件
- ・来場者数 : 72 名 (うち 4 名は電話)

#### ④ 通訳・翻訳ボランティアの育成・活用

##### ○コミュニティ通訳ボランティア研修

コミュニティ通訳に必要な知識を学び、実践ロールプレイを実施した。

- ・日 時 : 平成 29 年 6 月 19 日 (月)・6 月 21 日 (水)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・参加者 : 26 名 (6 言語)

##### ○コミュニティ通訳ボランティア研修 (市町村と共催)

<(特活)とんだばやし国際交流協会>

- ・日 時 : 平成 30 年 1 月 13 日 (土)
- ・場 所 : (特活)とんだばやし国際交流協会
- ・参加者 : 16 名 (5 言語)

<堺市>

- ・日 時 : 平成 30 年 2 月 4 日 (日)
- ・場 所 : 堺市立国際交流プラザ
- ・参加者 : 21 名 (1 言語)

#### ⑤ 災害時の外国人支援の強化

##### (ア) 高等教育機関留学生担当者防災ワークショップの開催

府内の高等教育機関の留学生担当者等が参加し、「熊本地震における留学生支援活動について」の講義と「災害時の留学生支援に関する現状の取り組みと課題について」の意見交換を行った。

- ・日 時 : 平成 29 年 10 月 20 日 (金)
- ・場 所 : 関西大学梅田キャンパス
- ・講 義 : 「熊本地震における留学生支援活動について」  
講師 神戸大学 国際人間科学部 助教 高橋 進之介氏
- ・参加者 : 19 名

##### (イ) 市町村国際交流協会等との連携等

##### ○市町村災害事業支援 (共催事業)

防災力の鍵となる地域連携及び地域に根差した災害時外国人支援を推進し、さらなる地域力・防災力の向上をめざして、市町村や地域国際交流協会とともに共催事業を実施した。

<和泉市>

- ・テーマ : 「外国人のための防災体験バスツアー」
- ・場 所 : 和泉市消防署・大阪市立阿倍野防災センター
- ・日 時 : 平成 29 年 12 月 16 日 (土)
- ・参加者 : 20 名 (外国人等 6 名・日本語ボランティア等 14 名)

< (特活) とんだばやし国際交流協会 >

- ・テーマ : 「外国人市民のための防災訓練」
- ・日時 : 平成30年2月10日(土)
- ・場所 : 富田林市消防本部・(特活) とんだばやし国際交流協会
- ・参加者 : 26名(外国人等16名・日本語ボランティア等10名)

< (特活) 寝屋川市国際交流協会 >

- ・テーマ : 「外国人住民といっしょに防災体験ツアー」
- ・日時 : 平成30年3月25日(日)
- ・場所 : 大阪市立阿倍野防災センター
- ・参加者 : 17名(外国人10名・日本語ボランティア等7名)

○災害時通訳・翻訳ボランティア研修

災害時通訳・翻訳ボランティア制度と活動について学ぶとともに、模擬災害時通訳体験を実施した。

- ・日時 : 平成29年12月6日(水)
- ・場所 : マイドームおおさか 会議室
- ・参加者 : 12名(3言語)

(ウ) 災害時通訳・翻訳ボランティア「なるほどガイド・越日版」、「比日版」の作成

災害ボランティア研修時にテキストとして使用することや、府内市町村が地域在住外国人のための防災パンフレットのモデル版として活用することを目的として作成している「なるほどガイド・英日併記版」「なるほどガイド・中日併記版」、「なるほどガイド・韓日併記版」に続き、「なるほどガイド・越日版」、「なるほどガイド・比日版」を作成した。また、既存の「英日併記版」、「中日併記版」、「韓日併記版」についても改訂した。

なお、OFIX ホームページ上で閲覧者が自由にダウンロードできるようにし、情報発信に努めている。

(エ) 大阪府災害時多言語支援センター運営訓練

災害時に大阪府災害時多言語支援センターの設置・運営が円滑に行えるよう、大阪府との共催で、大阪府災害時多言語支援センター運営訓練を実施した。

- ・日時 : 平成30年1月17日(水) (第1部) 午前11時～正午  
(第2部) 午後1時～午後4時30分
- ・場所 : マイドームおおさか 会議室
- ・第1部 : 講義 「大阪府災害時多言語支援センターについて」
- ・第2部 : 大阪府災害時多言語支援センター実地訓練  
講師 (特活) 多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井 佳彦氏
  - ① 外国人相談 ・電話相談
  - ② 多言語情報発信
  - ③ 応援要請
  - ④ ミーティング (ふりかえり)
- ・参加者 : 32名(大阪府、国際交流協会職員等23名・ボランティア9名)

(オ) OFIX 災害時通訳・翻訳ボランティア登録制度の運営

近畿地域国際化協会連絡協議会が実施する「災害時外国人支援ネットワーク」の取り組みに基づき、OFIX 災害時通訳・翻訳ボランティア登録制度を運営した。

- ・登録ボランティア数 : 196 名

(カ) 奈良にぎり墨体験と阿倍野防災センターに行くバスツアー

CARES-Osaka が主催するバスツアーにおいて、大阪市立阿倍野防災センター内の防災体験学習エリアの見学と、地震発生時の対応についての講義及びワークショップを担当した。

- ・日 時 : 平成 29 年 10 月 9 日 (祝・月)
- ・場 所 : 大阪市立阿倍野防災センター
- ・参加者 : 74 名 (関西大学他留学生)

(キ) 大阪府域における災害時の外国人支援体制づくり

大阪府域の市町村・国際交流協会間の連携やネットワークの強化を目的に、ネットワーク会議や研修、地域モデル事業として災害時多言語支援センター運営訓練を実施した。

○災害時外国人支援ネットワーク会議

<第1回>

- ・日 時 : 平成 29 年 6 月 8 日 (木)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・事例発表 : 「大阪府内の各市域における災害時外国人支援体制について」
- ・ワークショップ : 「災害時外国人支援体制の現状や課題、今後の取り組み等について」
- ・参加者 : 31 名

<第2回>

- ・日 時 : 平成 29 年 11 月 28 日 (火)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・事例発表 : 「災害時外国人支援のための他団体等との連携について」
- ・分科会 : 「災害時外国人支援のための連携構築に向けて」
- ・参加者 : 19 名

○災害時外国人支援者研修

<第1回>

- ・日 時 : 平成 29 年 8 月 4 日 (金)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・講 義 : 「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨 災害時の外国人への取り組み」
- ・講 師 : 茨城県常総市 市民生活部 市民協働課 課長補佐 篠崎 裕之氏
- ・ワークショップ : 「今後に向けての課題の整理」
- ・講 師 : (特活) 多文化共生マネージャー全国協議会 高木 和彦氏
- ・参加者 : 19 名



<第2回>

- ・日 時 : 平成 29 年 8 月 25 日 (金)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・講 義 : 「やさしい日本語 (カテゴリー1)」
- ・講 師 : 「やさしい日本語」有志の会 杉本 篤子氏
- ・参加者 : 19 名

○多言語支援センター設置・運営訓練

モデル地域: 豊中市

<第1回>

- ・日 時 : 平成 29 年 12 月 1 日 (金)
- ・場 所 : とよなか国際交流センター
- ・講 師 : (特活) 多文化共生マネージャー全国協議会 高木 和彦氏
- ・内 容 : ①「豊中市災害時多言語支援センター設置・運営マニュアルについて」  
②「情報選別と日本語及びやさしい日本語原稿作成」
- ・参加者 : 18 名

<第2回>

- ・日 時 : 平成 29 年 12 月 15 日 (金)
- ・場 所 : とよなか国際交流センター
- ・講 師 : (特活) 多文化共生マネージャー全国協議会 高木 和彦氏
- ・内 容 : 「避難所巡回」
- ・参加者 : 15 名

⑥ OFIX ボランティア登録・派遣制度の運営

OFIX ボランティア登録制度を運営し、OFIX 事業のほか、公共的な団体等からの依頼に応じてボランティアの派遣を実施した。

<登録ボランティア数>

- ・ホストファミリー 29 家庭 (12 名受入人数)
- ・語学ボランティア 227 名 (280 名派遣)
- ・文化ボランティア 20 名 (2 名派遣)

⑦ 多言語情報の提供事業

大阪府からの要請に応じて、在住外国人が大阪で生活するうえで必要な情報を多言語により提供した。

### 3 国際交流情報の収集及び発信

#### (1) 民間国際交流団体の活動促進

##### ① 近畿地域国際化協会連絡協議会、市町村国際交流協会等との連携促進

近畿地域国際化協会連絡協議会の構成員として、近畿の府県・政令市の地域国際化協会との連携を図っている。また、災害時に相互にコーディネーター及び通訳の派遣や翻訳支援を行うため近畿地域国際化協会連絡協議会において締結している「災害時における外国人支援ネットワークに関する協定書」を実効性のあるものとするため、大規模災害時に迅速に対応できるよう連絡協議会と共催で災害時広域支援シミュレーション訓練などに取り組んだ。

さらには、市町村国際交流協会等との災害時外国人向け防災訓練などの共催事業を通じ、連携の促進に努めた。

##### ② ワン・ワールド・フェスティバル等への参画

- ・日 時 : 平成30年2月3日(土)・4日(日)
- ・場 所 : カンテレ扇町スクエア・北区民センター・扇町公園
- ・来場者数 : 25,000名
- ・ボランティア参加人数 : 延べ110名
- ・実施プログラム数 : 28プログラム
- ・参加団体数 : ブース出展100団体・プログラム参加団体22団体

##### ③ KIV・NET(関西国際交流ボランティアネットワーク会議)等への参画

KIV・NETは、国際交流ボランティア活動の発展、振興に寄与することを目的として、平成8年3月に設立されて以来、そのネットワークを活かし、国際イベント等におけるボランティア支援を実施している。

○平成29年度会員数 : 71団体(平成29年度事務局 : (公財)大阪国際交流センター)

○運営委員会

- ・日 時 : 平成29年4月26日(水)
- ・場 所 : 大阪国際交流センター

○総会

- ・日 時 : 平成29年6月30日(金)
- ・場 所 : 公益社団法人アジア協会アジア友の会

○在り方検討委員会

- ・日 時 : 平成30年1月24日(水)
- ・場 所 : 大阪国際交流センター

○在り方検討委員会

- ・日 時 : 平成30年3月7日(水)
- ・場 所 : 大阪国際交流センター

## (2) OFIX からの情報発信

### ① OFIX ホームページの運営等

#### ○OFIX ホームページ

OFIX 事業や他団体との共催事業・連携情報をホームページで発信した。英語トップ画面のデザイン改訂、英語トップ画面へのバナー広告の新設、各事業のページ追加・更新等内容の充実を図った。

- ・年間アクセス件数 : 137,384 件

#### ○OFIX フェイスブック

OFIX フェイスブックにおいて、OFIX 事業や他団体との共催事業・連携に関する最新の情報を配信した。

- ・年間掲載件数 : 153 件

#### ○OFIX ニュース

OFIX ニュース（日本語、英語）においても、OFIX 事業や他団体との共催事業・連携に関する情報を印刷版と配信版（メールマガジン）で、定期的に発行した。平成 29 年度は、通常の季刊発行号に加え、臨時号を 2 回発行した。

- ・発行回数 : 4 回（季刊）、臨時号 2 回（8 月、2 月）
- ・メール配信 : 2,466 部（季刊号平均）
- ・印刷版 : 307 部（季刊号平均）

### ② OFIX プラザの運営

OFIX 事務所内に設置した OFIX プラザにおいて、図書等（約 5,000 冊）、国際交流・国際協力活動等に関する情報の提供を実施した。

平成 29 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 30 年 5 月

公益財団法人 大阪府国際交流財団